

満開!!

北九州で活躍中の
シニアサークル
紹介コーナー

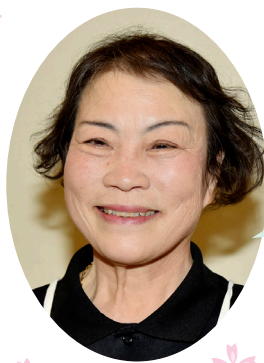
シニアライフ

【青葉風船バレー同好会】no.42

風船バレーは小さな子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も誰でも一緒に楽しめるスポーツです。1989年に北九州市で誕生しました。プレーヤーすべてが風船に触れてからでないと相手のコートに返してはいけないという特別なルールがあり、コミュニケーションスポーツとして全国に広がっています。



会長
扇田 恵子さん(69歳)



和気藹々としていて、雰囲気のととても良い同好会なのですっかり活動にのめり込んでいます。無理をしない程度のスポーツなので、長続きしやすいのも魅力だと思います。自分の健康を維持できるのはもちろん、子ども達も参加することもあったり、3世代で楽しめるのも嬉しいですね。

井上 忠夫さん(82歳)

穴生学舎で風船バレーを知ってから、発起人としてこの会に関わっています。風船バレーは小学生や障害者、誰もが一緒にできるという他にはないスポーツです。6人全員が風船を触らなくてはならないというのも大きく、自然とチームワークが生まれる良いスポーツだと思います。普及していきたいです。



桑原 愛子さん(83歳)



じつは最近まで入院をしていたのですが、車椅子でも楽しめるスポーツなので、家族にも勧められて参加するようになりました。家にももっていてもよくないと思いますし、車椅子の操作を工夫しながら動いています。もっと沢山の方に風船バレーを知って頂けると良いと思います。

青葉風船バレー同好会

設立/2003年

活動日/毎週火曜

14:00~16:00

青葉市民センター

会員/12名

風船バレーに興味を持っている方は是非ご連絡下さい。楽しみ方の指導に伺います!

■お問合せ先

若松区 青葉市民センター

☎093-742-5331